令和6年度 評価規準

教科 社会 (歴史) 学年 第2学年

単元名	n+ 业/-	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準		
	時数		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
近代の日本		○欧米諸国における産業革命や	○ 欧米諸国における産業革命や	○工業化の進展と政治や社会の	近代(前半)の日本と世界につい
		市民革命,アジア諸国の動きな	市民革命,アジア諸国の動きな	変化,明治政府の諸改革の目	て、よりよい社会の実現を視野
		どを基に、欧米諸国が近代社会	どを基に、欧米諸国が近代社会	的,議会政治や外交の展開,近	にそこで見られる課題を主体的
		を成立させてアジアへ進出した	を成立させてアジアへ進出した	代化がもたらした文化への影響	に追究,解決しようとしている。
		ことを理解させる。	ことを理解している。	などに着目して、事象を相互に関	
		○ 開国とその影響,明治維新の	○ 開国とその影響,明治維新の	連付けるなどして、欧米における	
		諸改革によって近代国家の基礎	諸改革によって近代国家の基礎	近代社会の成立とアジア諸国の	
		が整えられ,人々の生活が大き	が整えられ人々の生活が大きく	動き,明治維新と近代国家の形	
		く変化したことを理解させる。	変化したことを理解している。	成,議会政治の始まりと国際社	
	31	〇 民権運動から帝国憲法の制	○ 民権運動から帝国憲法の制	会との関わり,近代産業の発展	
	31	定,日清・日露戦争となどを基	定,日清・日露戦争となどを基	と近代文化の形成について,近	
		に,立憲国家の成立とともに,	に,立憲国家の成立とともに,	代の社会の変化の様子を多面	
		我が国の国際的な地位が向上し	我が国の国際的な地位が向上し	的・多角的に考察し,表現してい	
		たことを理解させる。	たことを理解している。	る。	
		〇 我が国の産業革命,国民生活	○ 我が国の産業革命,国民生活	○ 近代(前半)の日本と世界を大	
		の変化,学問・教育・芸術の発	の変化,学問・教育・芸術の発	観して, 時代の特色を多面的・多	
		展などを基に、我が国で近代産	展などを基に、我が国で近代産	角的に考察し,表現している。	
		業が発展し,近代文化が形成さ	業が発展し,近代文化が形成さ	主	
		れたことを理解させる。	れたことを理解させる		